
私を喰べたい、ひとでなし
Watashi wo tabetai, Hitodenashi

すくすくいよっ子



祝！七五三 笑顔いっぱいすてきな子になってね。

濱口 和花（わか） ちゃん（下吾川）
令和５年８月16日生まれ（３歳）

すくすくいよっ子大募集！

掲載希望の人は、子どもの名前、生年月日、住所、連絡先、メッセージ（15～25字程度）を書いて写真を添え、メール、またはえひめ電子申請システム【伊予市】からお申し込みください。

■**対象**　小学校入学前の子ども

■**提出先**　総務課（Eメール soumu@city.iyo.lg.jp）

▲応募専用フォーム

表紙の紹介



「私を喰べたい、ひとでなし」に登場する３人が、五色姫海浜公園、JR下灘駅、犬寄峠の黄色い丘を訪れる様子を描いています。（詳細は６～７ページ）

目次

2　すくすくいよっ子
3　特集 伊予市中学生海外派遣事業
6　「わたたべ」の舞台、伊予市へ
8　気になる症状をまずはオンラインで相談
10　しせいニュース
16　ほっとアングル
21　健康ガイド
22　まなびランド
24　くらしの情報
26　きらり人
27　イベント情報、カレンダー
28　思いをカタル

問い合わせ

伊予市役所　☎982－1111（代表）
〒799－3193 伊予市米湊820番地
ファクス　FAX983－3681（代表）
ホームページ　https://www.city.iyo.lg.jp

中山地域事務所　☎967－1111（代表）
〒791－3292 伊予市中山町出渕２番耕地138番地１

双海地域事務所　☎986－1111（代表）
〒799－3292 伊予市双海町上灘甲5821番地６

特集

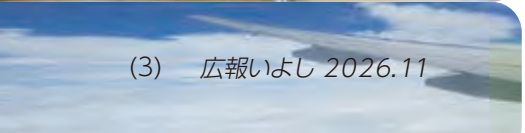


外国での生活を通じて、国際感覚を身に付けることを目的とした『伊予市中学生海外派遣事業』に中学生14人が参加しました。アメリカ合衆国オレゴン州での11日間の出会い、学び、経験を、中学生一人一人の言葉で紹介します。









異国の地へ

緊張と期待の中、空港で家族に見送られ派遣事業が始まりました。

約10時間のフライトを経てアメリカに到着すると、空港には多様な国籍の人や英語の看板が目に入り、異国に来たことを実感しました。その後、バスの窓から見えたのは、見渡す限りの広大な畑や地平線まで真っすぐ進む道でした。その壮大なスケールに圧倒されながら、私たちの学びの旅が始まりました。(坪田睦生さん)

英語研修

先生の英語を聞き取って話せるのか、不安でいっぱいでしたが、分からなくても、もう一度言ってくれたり、言葉が出てくるまで待ってくれたり、優しく対応してくれました。コミュニケーションカードを使った会話、買い物、注文の仕方の練習をしました。学んだことをホストファミリーとの会話や買い物で実際に使って、目標だった英語力向上を達成することができました。(宇都宮璃亜さん)

食文化の違い

食文化の違いを体験することができました。アメリカは、肉や芋類を中心とした料理で、味は濃く、量も多くて食べ応えがありました。滞在中はアメリカの食文化を楽しむことができましたが、帰る頃には和食が恋しくなりました。(髙見萌々亜さん)







ホストファミリーとの時間

週末はホストファミリーと農園などへ行きました。元メジャーリーガーの息子さんの家で卓球やピックルボールもしました。サインを書いてもらったり一緒に写真を撮ったり、心に残る特別な時間になりました。私たちを楽しませてくれて、たくさんの思い出をくれたホストファミリーには、感謝の気持ちでいっぱいです。(久保大翔さん)

ホストファミリーとお別れする時がきました。最後に毎日欠かさずしていたハグをした瞬間、一緒に過ごした思い出がよみがえり涙が止まりませんでした。別れ際に「この部屋はあなたの部屋です。いつでも戻ってきてね」と言ってくれました。その言葉がとてもうれしく、また絶対に会いたいと思いました。初めてのホームステイで、すてきなホストファミリーに出会えてよかったです。(岡山珠阿さん)

全般を通じて学んだこと

多様な文化や価値観に触れる貴重な経験でした。ホストファミリーとの交流を通じて、日常生活や考え方の違いを楽しみながら学び、異文化への理解を深めることができました。この経験は、自分自身の視野を広げる大切な財産となりました。(井上蒼大さん)

全般を通じて感動したこと

ホストファミリーが温かく迎えてくれたことに感動しました。拙い英語を使う私に対して、伝えようとする気持ちを受け止め、分かりやすい英語で話してくれました。そのため、慣れない生活の中でも不安なく過ごせました。最終日前夜、手紙などを渡しました。ホストファミリーが家族写真の横にそれを飾り「あなたはすでに私たちの家族です」と言ってくれて、胸が熱くなりました。(高田久遠さん)

帰国して

日本では知らない人に「こんにちは」などとあいさつをする機会は少ないですが、アメリカでは気軽に声を掛け合う文化があり、そんなフレンドリーな雰囲気がとても楽しかったです。今回の海外派遣で第二の家族と呼べる存在ができたことをうれしく思っています。そして今でもホストファミリーのことが恋しいです。(仲神凛さん)

セーラム市内見学

ウィラメット大学では、広い敷地で日本の大学とは違う雰囲気を感じました。学食がおいしく、図書館では、日本でも見たことのある本が置いてあり、アメリカでも同じ本が読まれていることに驚きました。スターツリーでは、５本の大きな木を下から見ると星の形に見え、名前の由来が分かりました。(對馬未弥美さん)

カイザー市内見学

カイザー市では、警察署で警察犬と触れ合ったり、消防署で放水の様子を見学したりしました。カイザー・ヘリテージ・センターでは、カイザー市の歴史を説明するビデオを見て、市の歴史を学びました。またカイザー市は、自然豊かな街で、街のいたるところで美しい緑や水辺の景色を楽しむことができました。(辺田心さん)

伊予市訪問団主催レセプション

原稿の英語が伝わるか不安でしたが、ＡＬＴの先生との派遣前勉強会で自分の英語に自信を持つことができました。たくさん準備をして、当日はスーパーマリオの似顔絵を書く出し物をしました。楽しそうにやってくれてよかったです。ホストファミリーに「良かったよ」と言ってもらえてうれしかったです。(盛次歩太さん)

私は、愛媛に関するクイズを出しました。日本の文化を海外の人に伝えることができました。また私の姉がお世話になったホストファミリーが来てくださり、いろいろな話をして仲を深めることができました。最後に、伊予市を紹介する動画を一緒に見て、伊予市の良さを伝えることができました。(大西琴さん)

総合教育センター(ＹＭＣＡ)

ＹＭＣＡでは授業を受け、休み時間に遊びました。ベッキー先生やボランティアの大学生と英語で話しました。全て英語だったので、内容を理解するのに苦労しましたが、知っている単語を使って話すことができました。レクリエーションでは、みんなでバスケやバレーなどをしました。全て大切な思い出です。(松永東子さん)

ポートランド市内・コロンビア渓谷見学

歴史あるバラ園では、バスを降りた瞬間からバラの香りが漂い、癒やされました。高さ約190mのマルトノマ滝は迫力満点でした。巨大なダムの見学では、世界恐慌の失業対策として建設された歴史を知り、教科書で習った知識とつながり感動しました。見るもの全てが日本と規模が違っていて驚きました。(二宮慶旬さん)










ふるさと納税を使って

「世界へ羽ばたく伊予市の子どもたちの夢を応援」

■ガバメントクラウドファンディング®とは

自治体の問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の「使い道」を具体化し、プロジェクトに共感した人から寄附を募る仕組みです。

伊予市に住所がある人も寄附をすることで、税の控除を受けることができます。

■使い道 中学生海外派遣事業は、16年以上続く国際交流の歴史です。いただいた寄附は、渡航費などに活用し、次世代を担う子どもたちの挑戦を支えます。

■募集期限 12月31日㈭

■問い合わせ 地域創生課(直通☎９０９－６３８２)

「わたたべ」の舞台、伊予市へ

私を喰べたい、ひとでなし

Watashi wo tabetai, Hitodenashi

©2024 苗川 采 /KADOKAWA/ わたたべ製作委員会

作品情報

私を喰べたい、ひとでなし（通称「わたたべ」）の作者は、愛媛県在住の苗川采さん。令和2年に漫画の連載が始まり、令和7年10月から12月にかけてテレビアニメが放送されました。伊予市やその周辺地域をモデルにした風景などが描かれた作品です。

ストーリー

突如現れた人魚の少女・汐莉は海辺の街に独り暮らす比名子の手を取り、優しく語りかける。比名子の持つ血肉は、特別においしいという。それは数多くの妖怪を惹きつけるほどに…。

汐莉は、成熟し、最高の状態を迎えるまで比名子を守り『いずれ自分が喰べる』と約束する。比名子の胸には「このひとなら、私の願いを叶えられるかもしれない」という切なる想いが浮かび――。

伊予市とのつながり







7月25日、ＩＹＯ夢みらい館で『スタッフトーク付きわたたべウォッチパーティーｉｎ伊予市』が行われました。第11～13話の上映、総監督をはじめとする９人のスタッフトーク、そして劇伴アーティストＹｕｑｉさんのスペシャルライブが開催されました。作品を愛するファンが集まり、スタッフとともに物語を振り返る時間となりました。

また７月25・26日、ＩＹＯ夢みらい館で『ＴＶアニメ原画展ｉｎ伊予市』が行われました。初公開の原画や特大パネル、舞台となった伊予市を感じる背景画の展示など、アニメ制作の裏側までのぞける貴重な機会に多くのファンが訪れました。

伊 予市限定巡礼マップ

伊予市の巡礼地や観光地の情報が詰まったマップが完成しました。伊予市観光物産協会ソレイヨ観光案内所（手づくり交流市場「町家」テナント内）、市役所２階商工観光課などに設置しています。



聖 地巡礼フォトウォーク

アニメの舞台となった場所を訪れ、写真を撮影して市内を楽しむフォトウォークを開催します。参加特典として感謝状をプレゼント。また写真をＳＮＳに投稿すると、抽選で伊予市特産品が当たります。

■応募期限　令和９年１月31日（日）

■参加方法

① 伊予市限定巡礼マップをＧＥＴ

② 聖地で写真を撮影

③ 伊予市観光物産協会ソレイヨ観光案内所で写真を職員に見せると「ミカンまるフレンドアンバサダー社美胡」から感謝状を贈呈

④「＃わたたべフォトウォーク」をつけてＩｎｓｔａｇｒａｍに投稿すると、抽選で３人に伊予市特産品セットをプレゼント



©Sai Naekawa

伊予市観光物産協会ソレイヨ観光案内所



各種パンフレットの配布のほか、わたたべグッズなどを販売しています。

■営業時間　10～16時

■定休日　毎週木曜日

■問い合わせ　☎994－5852

この事業は宝くじの社会貢献広報事業として、助成を受け実施するものです。



オンライン医療相談の実証事業

12月から医療相談アプリＬＥＢＥＲ（リーバー）「いつでもドクター」の実証事業を開始します。本事業は、子育て世代をはじめとする市民の不安解消と、将来にわたる伊予市の地域医療体制を守っていくための重要な検証です。この結果を踏まえて本格的な導入を検討します。積極的な利用をお願いします。

いつでもドクターとは

スマートフォンから24時間365日、医師に健康や医療の相談ができるアプリです。ＡＩやチャットボットではなく、医師本人が相談内容を確認して回答します。症状に応じた問診に答え、写真や動画を添付して相談すると、対応する診療科の医師から回答が届きます。

【特徴】

○専門医に相談できる

56の診療科、450人以上の専門医が登録されており、幅広い症状を安心して相談できます。

○写真や動画で伝えやすい

ＬＩＮＥのような操作で、症状や患部の写真・動画を送信できます。電話では伝えにくい症状も、より詳しく伝えられます。

○日常のさまざまな相談に利用できる

発達や心、薬、産後うつ、セカンドオピニオンなど、幅広く相談できます。

○家族８人まで登録可能

期待される効果

○市民の不安軽減

○軽症者が夜間や休日の救急外来を受診する「コンビニ受診」の抑制

○緊急性の低い救急車の利用抑制

○持続可能な地域医療体制の確保

■実証期間

12月１日(火)
～令和９年２月28日(日)

■対象　市内に住む人

■問い合わせ　保健センター(☎983－4052)

登録の流れ

【STEP1】アプリのインストール・新規登録

①公式ＬＩＮＥに登録

②ＬＩＮＥに表示されたＵＲＬからアプリをダウンロード

▲ＬＩＮＥ未登録の人はこちらから



③アプリを開き「初めての方はこちら」から会員情報を入力



【STEP2】自治体用プランの登録

①ホーム画面右上の「≡」を選択



②「会員ステータス」を押し、「自治体用プランでのご利用」を選択



③二次元コードを読み取るか、ＩＤに「ｉｙｏ－ｃｉｔｙ」を入力し、登録

▲二次元コード

【STEP3】使ってみましょう！



①「相談する」を選択
②症状や部位を選択
③「この内容で相談する」を押し、相談完了

▲詳しい使い方

※終了後も相談履歴やデータは残ります。アカウントを退会すると、個人情報も削除されます。

家族を登録する場合

①ホーム画面右上の「≡」を押し、「ユーザー管理」を選択



②「ユーザーを追加する」から家族の情報を入力して登録完了



利用者の声

迷ったときに気軽に相談できる安心感

電話だと「こんなことを聞いてもいいのかな」とためらってしまうことがありますが、オンラインなら、ちょっとしたことでも気軽に相談できました。特に、休日や夜間に救急病院を受診するか迷ったときに相談できると、受診を判断する際の参考になり、安心にもつながると感じました。入力も簡単で写真も送ることができ、とても便利でした。



人の動き（9月末日現在）

人口	34,368人（−21）
男	16,251人（± 0）
女	18,117人（−21）
世帯	16,306世帯（− 6）
出生	8人（− 7）
死亡	47人（+ 2）

※（ ）は前月比。

市内の交通事故状況（9月末日現在）

	9月	累計	前年比
発　生	0件	35件	＋10件
死　者	0人	1人	＋1人
傷　者	0人	36人	＋8人

※暫定値のため、数値が変動する場合があります。

市内の街頭犯罪等認知状況（9月末日現在）

	9月	累計	前年比
侵　入　盗	0件	3件	− 9件
自動車盗	0件	0件	± 0件
オートバイ盗	0件	4件	＋1件
自転車盗	2件	21件	＋1件
車上ねらい	0件	1件	− 1件

水道の休日当直当番業者

月	日	指定工事事業者		電　話
11	1(日)	㈱佐々木工業所	湊　町	983−0450
	3(火)	㈲協和設備工業	上吾川	983−4185
	7(土)	武智水道工業㈱	上三谷	982−1268
	8(日)	㈱友澤設備	大　平	982−1381
	14(土)	㈲ハヤタ設備工業	上吾川	983−0398
	15(日)	㈲升田金物店	出　渕	967−0067
	21(土)	藤岡工業㈱	上　灘	986−0350
	22(日)	㈲港南設備	稲　荷	982−4487
	23(月)	K・シマダ	下吾川	983−6553
	28(土)	㈱佐々木工業所	湊　町	983−0450
	29(日)	㈲協和設備工業	上吾川	983−4185

※ボックスを含む水道メーターから宅地側の修理は自己負担。
※業者への依頼は、8：30〜17：00。

市税の納期（11月）

	納期限	口座引落日
固定資産税（第3期） 国民健康保険税 普通徴収（第5期）	11月30日(月)	11月27日(金)

特産品セットを無料でお届け

「伊予市ふるさと便」の申し込み受付中

商工観光課（直通☎982−1120）

■**内容**　進学や就職で伊予市を離れた人へ、市の特産品が詰まった「伊予市特産品セット（200人分）」を無料でお届けします。

■**対象**　次の全てに該当する人
○伊予市出身で、令和8年4月1日時点で市外に居住している
○平成3年4月2日〜平成20年4月1日生まれ
○伊予市シティプロモーションサイト「いよしファンクラブ」（メルマガ、またはLINE）を登録している
○アンケートの回答に協力できる

■**応募方法**　申し込み専用フォームからお申し込みください。

■**応募期間**　11月1日(日)〜令和9年1月31日(日)

■**その他**　応募多数の場合は抽選します。令和9年2月末までに発送する予定です。

▲申し込み専用フォーム

11月8日(日)は愛媛サイクリングの日

e−bike大試乗会を開催します

商工観光課（直通☎982−1120）

愛媛サイクリングの日の伊予市企画として、11月8日(日)にe−bikeを無料で体験できる『e−bike大試乗会』を開催します。
※市では、電動アシスト機能付きの自転車を総称してe−bikeと表現しています。

■**注意事項**
○1人につき1台、2時間限定
○1台当たり千円の保証金が必要です

■e−bike設置施設

施設名	設置状況	電話番号
ウェルピア伊予	クロスバイク4台 シティサイクル2台	983−4500
ふたみシーサイド公園	クロスバイク4台 シティサイクル2台	986−0522
なかやまクラフトの里	クロスバイク2台	968−0636
手づくり交流市場「町家」	クロスバイク2台	946−7245

年金生活者支援給付金　育児免除制度

国民年金からのお知らせ

市民課（直通☎982−1113）

年金生活者支援給付金

公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者を支援するため、年金に上乗せして支給されます。

■**対象**
○**老齢基礎年金を受給している人**
次の全てに該当すること
・65歳以上
・同一世帯全員が市民税非課税
・前年の公的年金などの収入金額とその他の所得額の合計が、90万9千円以下
○**障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人**
・前年の所得が479万4千円以下
※扶養親族などの人数に応じて増額。

■**請求手続き**
○**既に受け取っている人**
手続き不要
○**新たに受け取る人**
対象者には9月以降に請求手続きの案内が順次郵送されます。同封のはがきを日本年金機構へ返送してください。令和9年1月4日(月)までに請求手続きが完了した場合、令和8年10月分から受け取ることができます。

■**問い合わせ**　給付金専用ダイヤル（☎0570−05−4092）

国民年金育児免除制度

令和8年10月から、国民年金第1号被保険者を対象に育児免除制度が始まりました。1歳未満の子どもを養育している人は、申請することで、所得に関係なく国民年金保険料の納付が免除されます。

■**対象**　令和8年10月1日以降、1歳未満の子どもを養育する国民年金第1号被保険者の実父母、または養父母

■**免除期間**　1歳になる誕生日の前月まで

■**問い合わせ**　松山西年金事務所（☎925−5105）、または市民課

意見をお寄せください

意見公募手続制度による意見を求めます

社会教育課（直通☎982−5155）

■**案件**　伊予市立教育施設等使用条例の一部改正について

■**閲覧場所**　市役所1階情報コーナー、各地域事務所、伊予市ホームページ

■**閲覧・意見の提出期間**　10月30日(金)〜11月19日(木)

■**提出方法**　所定の意見提案書を持参、郵送、ファクス、メール、まちえひめ電子申請システム【伊予市】でご提出ください。

■**提出先**　社会教育課（☎982−5156、Eメール s-kyouiku@city.iyo.lg.jp）

▲意見提出フォーム

市役所休日・延長窓口

■**取り扱い業務**　住民票・戸籍の証明書・印鑑証明書・所得（課税）証明書の交付、印鑑登録申請、戸籍届出受領、マイナンバーカードに関すること
※所得（課税）証明書の交付は、延長窓口のみ。

休日窓口
■**日程**　11月15日(日)
■**時間**　8時30分〜12時30分
※マイナンバーカード業務の受け付けは12時まで。

延長窓口
■**日程**　11月12日(木)・26日(木)
■**時間**　17時15分〜18時15分
※マイナンバーカード業務の受け付けは18時まで。

■**問い合わせ**　市民課（直通☎982−1112）

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が発行されます

年末調整・確定申告まで大切に保管を

市民課(直通☎982−1113)

国民年金保険料は、所得税や住民税の申告において、納付した全額が社会保険料控除の対象です。扶養家族の保険料や過去の保険料を納付した場合も対象となります。年末調整や確定申告で、控除を受けるには、納付を証明する書類が必要です。日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が、11月、または翌年2月に送付されます。

○11月中に送付される人

1月1日～9月30日に、国民年金保険料を納付した人

※年内の納付見込み額を含む内容です。

○翌年2月中に送付される人

10月1日～12月31日に、今年初めて国民年金保険料を納付した人

■電子データの控除証明書

e−Taxでの確定申告に利用できる電子データを、マイナポータルで受け取ることができます。

■問い合わせ ねんきん加入者ダイヤル(☎0570−003−004)

※「050」から始まる番号からは、☎03−6630−2525。

星とアロマ in伊予 ～夕陽と一番星に包まれて～

婚活イベントを開催します

地域創生課(直通☎909−6382)

■内容 海を望むスカイラウンジで、占星術とアロマの香りを楽しむ婚活イベントです。

■日時 12月20日(日)、14～18時

■場所 ウェルピア伊予

■対象 30代の独身男女・各12人

■申し込み方法 えひめ結婚支援センターホームページからお申し込みください。

■申込期限 11月29日(日)

■問い合わせ えひめ結婚支援センター(☎998−6770)

3・11の教訓を地域のチカラに

市民講座を開催します

長寿介護課(直通☎909−6332)

■内容 講師が東日本大震災の実体験を基に、災害時の在宅医療や介護の心得を話します。

■日時 12月15日(火)、13時30分～15時

■場所 市役所4階

■講師 NPO法人えひめ311副代表理事 澤上幸子さん

■申し込み方法 電話、またはえひめ電子申請システム【伊予市】でお申し込みください。

■申込期限 12月11日(金)

▲申し込み専用フォーム

第1回「自己紹介 ～はじめまして！ ライアンです～」

国際交流員ライアン’sコラム



地域創生課で国際交流員(CIR)として働く、ライアン・マルミスターです。外国人の視点から見た伊予市の魅力や母国との違いなど、さまざまな話題を2カ月に1回ご紹介します。初回は自己紹介です。アメリカ合衆国ミシガン州出身の25歳で、アニメやゲーム、筋トレ、弓道が趣味です。観光も好きで、47都道府県を訪れることを目指しています。現在は半分ほど訪れました！

主な仕事は、国際交流業務や在住外国人のサポートです。翻訳や英語での情報発信、日本語教室の支援を行っています。見かけたら気軽に声をかけてくれるとうれしいです。日本語でOK！

愛媛県知事選挙

みんなで行こう！ 愛媛の未来を選ぶ選挙

■問い合わせ 監査委員事務局(直通☎982−3735)

投票日 11月15日(日) 7:00～20:00

※伊予地域の一部(唐川ふれあい館、三秋集会所、森集会所、稲荷東集会所)、中山地域、双海地域の投票所は19時までです。

投票できる人

○選挙人名簿に登録されている人

○平成20年11月16日以前に生まれた人

○令和8年7月28日以前に伊予市に転入届を出した人で、引き続き伊予市に住んでいる(住民基本台帳に登録されている)人

○伊予市に3カ月以上住民登録があった人で、令和8年6月28日以降に転出し、引き続き愛媛県内の住民基本台帳に登録されている人

投票区と投票所

有権者の住所地により決まります。郵送で届いた投票所入場券(はがき)を投票日に該当する投票所へ持参してください。詳しくは、広報いよし11月号と併せて配布している「投票のしおり」をご覧ください。

期日前投票をご利用ください

仕事や旅行、買い物のほか、ウイルス感染などが心配な人は期日前投票ができます。

市内の小・中学生が思いを込めて制作

伊予國みそ汁ポスター入選者

■問い合わせ 学校給食センター(☎989−5257)

■小学校の部

○金賞 小掠月椛さん(郡中小1年)

○銀賞 丸木咲雪さん(同6年)

○銅賞 田中天翔さん(南山崎小2年)
篠﨑涼さん(郡中小3年)
玉井心希華さん(伊予小4年)

■中学校の部

○金賞 城戸莉子さん(港南中1年)

○銀賞 兵頭杏南さん(同2年)

○銅賞 松岡叶笑さん(伊予中3年)



【小学校の部 金賞】
小掠月椛さん



【中学校の部 金賞】
城戸莉子さん

伊予市で農業を始めたい人

休日就農相談会を開催します

農業振興課（直通☎982−1116）

■**対象**　市内で農業を始めたい人
※専業・兼業を問いません。
■**日時**　11月29日㈰、9時～
■**場所**　市農業振興センター
■**内容**　就農に関する個別相談
■**申込期限**　11月20日㈮
■**申し込み**　農業振興課、県中予地方局農業振興課伊予農業指導班（☎982−0477）、JAえひめ中央南部営農支援センター（☎982−4972）

11・12月は市町村税・県税一斉滞納整理強化期間

差し押さえ不動産の合同公売会

税務課（直通☎982−1116）

愛媛県・県内全市町・愛媛地方税滞納整理機構は、11・12月の「市町村税・県税一斉滞納整理強化期間」に合わせ、差し押さえなどに一斉に取り組みます。

差し押さえ不動産合同公売会
■**日時**　11月18日㈬、13時～
■**場所**　県中予地方局6階
■**問い合わせ**　愛媛地方税滞納整理機構（☎913−5800）

全国一斉の試験にご協力ください

防災行政無線の情報伝達試験を実施します

危機管理課（直通☎982−1218）

地震・津波や武力攻撃などの緊急時に、全国瞬時警報システム（Jアラート）から送られる国からの情報を、確実に皆さんへ伝えるため、防災行政無線を使用した情報伝達試験を実施します。

■**実施日**　11月11日㈬、11時ごろ

皆さんの安心のため、消防は24時間活動しています。

伊予消防署だより

伊予消防署☎982−0119　火災案内☎050−1809−1912
火災・救急☎119　救急病院案内☎050−1809−1910



伊予消防等事務組合消防本部では公式インスタグラムを開設しました。火災予防や救急に関する情報をはじめ、防災に役立つ情報、各種イベントのお知らせ、訓練の様子など、安全・安心につながる情報を発信します。

▲公式インスタグラム

■**令和８年火災・救急出場件数**（９月末日現在）

種別	９月			累計		
火災件数	伊予	0	0	伊予	8	12
	中山	0		中山	3	
	双海	0		双海	1	
救急出場件数	伊予	143	177	伊予	1,178	1,480
	中山	17		中山	147	
	双海	17		双海	155	

令和９年度

放課後児童クラブの申し込み

■**問い合わせ**　子育て支援課（直通☎982−1119）

■**受付期間**　11月2日(月)～30日(月)

※下表⑫は12月25日(金)まで、⑩は12月26日(土)まで、⑨は12月28日(月)まで、⑪・⑬は令和９年１月29日(金)まで。

■**申し込み方法**　所定の申込書に必要書類を添えて、入会を希望する放課後児童クラブへご提出ください。

※前年度から引き続き入会を希望する場合も、申し込みが必要です。新規で下表①～④の放課後児童クラブへ入会を希望する場合は、子育て支援課へご提出ください。

※申込書などは、伊予市ホームページからダウンロードするか、各放課後児童クラブ、または子育て支援課でお受け取りください。

※新１年生は、10月中旬に各世帯へ入会手続きの案内を郵送しています。届いていない、紛失した場合は、子育て支援課までご連絡ください。

■**注意事項**

○複数の放課後児童クラブへ同時に申し込むことはできません。

○夏休みなどの長期休業中のみの利用は、年度当初からの登録対象になりません。

○開設日時や料金などは放課後児童クラブによって異なります。詳しくは、各放課後児童クラブへお問い合わせください。

▲詳しくはこちら

■**放課後児童クラブ一覧表**

	名称	場所	問い合わせ
①	南山崎児童クラブ	大平甲1056番地４(おおひら認定こども園隣)	☎080−6783−6994
②	北山崎児童クラブ	北山崎小学校内	☎080−6783−7002
③	郡中放課後児童クラブＡ・Ｂ・Ｃ	米湊767番地	☎080−6783−7015
④	南伊予児童クラブＡ・Ｂ	伊予小学校内専用施設	☎080−6783−7022
⑤	なかやま学童広場	中山地域事務所２階	☎967−0010 ☎080−6783−7036
⑥	されだに学童クラブ	佐礼谷小学校内	☎080−6783−7045
⑦	上灘学童クラブ	双海地域事務所２階	☎080−6783−7065
⑧	下灘学童クラブ	下灘コミュニティセンター２階	☎080−6783−7068
⑨	えりむ児童クラブさくらんぼ・あんず	米湊870番地１(えりむCAN)	☎080−6399−7297
⑩	みかんキッズクラブ	下三谷2439番地１(みかんこども園敷地内)	☎989−5805
⑪	スポキッズ児童クラブ郡中校	米湊263番地	☎909−8512
⑫	伊予くじら児童クラブ	米湊1370番地(伊予くじら認定こども園内)	☎989−9415
⑬	児童クラブそらうみ	米湊600番地１(フォルテKIDO１階)	☎080−3757−5915



わくわく生活体験 夕焼け村

自主性や協調性を身に付ける

９月６～12日、ふたみ潮風ふれあい公園で『わくわく生活体験 夕焼け村』が行われました。

地域の人に支えられながら、双海地域の小学４～６年生の希望者が、親元を離れて共同生活を送りました。10日夜のふれあい活動では怪談ユニット『NANICA』による怪談会が行われ、子どもたちは、語り手の一言一言に息をのんで聞き入っていました。









HIMEカップビーチバレー９月大会

足元が不安定な砂浜で楽しむ

９月13日、五色姫海浜公園ビーチバレーコートで『HIMEカップビーチバレー９月大会』が行われました。

同大会はビーチバレーの普及を目的として、毎年６～９月に開催されています。９月大会には市内外から約65人の選手が集まり、２人制と４人制に分かれて試合を行いました。選手は、足元が不安定な砂浜で、仲間と一緒にビーチバレーを楽しんでいました。

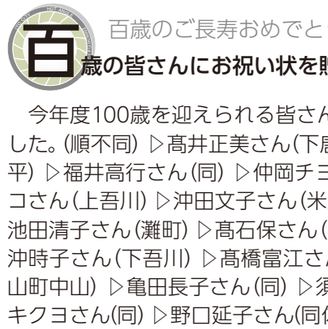


ちゃんゆ胃さんがとりのきくじら保育園を訪問

愛顔（えがお）の保育士応援大使

９月15日、愛顔の保育士応援大使のちゃんゆ胃さんが、とりのきくじら保育園を訪問しました。

同大使は、保育士を増やしたり、保育の仕事のイメージを良くしたりするために活動しています。ちゃんゆ胃さんが作詞・作曲した保育士応援ソング「また明日」をギターに合わせて一緒に歌うなど、園児や保育士と交流しました。


水野千幸さん（来湊）


藤原夏子さん（双海町高野川）

百歳の皆さんにお祝い状を贈呈

百歳のご長寿おめでとうございます

今年度100歳を迎えられる皆さんにお祝い状が贈呈されました。（順不同）▷髙井正美さん（下唐川）▷井上カヅ子さん（大平）▷福井高行さん（同）▷仲岡チヨノさん（稲荷）▷城野ツヤコさん（上吾川）▷沖田文子さん（米湊）▷平田富美さん（同）▷池田清子さん（灘町）▷髙石保さん（同）▷宮内國子さん（同）▷沖時子さん（下吾川）▷髙橋富江さん（上野）▷入岡功さん（中山町中山）▷亀田長子さん（同）▷須原キヌ子さん（同）▷松田キクヨさん（同）▷野口延子さん（同佐礼谷）▷岡田玉榮さん（双海町上灘）▷中田一二三さん（同）▷清野勲さん（同串）


上岡貞義さん（中山町中山）

双海の花火大会

双海の夜空を彩る花火

９月12日、ふたみシーサイド公園で、双海の花火を復活させ隊主催の『双海の花火大会』が開催されました。

花火の打ち上げ前は、双海＆港南中学校吹奏楽部の演奏や由並小学校児童の合唱などのステージで会場は多くの人でにぎわいました。

夜空いっぱいに舞うシャボン玉、音楽、そして花火が一度に楽しめる特別なひとときになりました。















玉井亜実さんに感謝状が贈呈

小・中学生をSUPで救助

玉井亜実さん(宮下)は、8月12日に高知県四万十町の海水浴場で友人と共に、遊泳中に沖へ流された小・中学生4人をSUP(スタンドアップパドルボード)で救助しました。この救助活動がたたえられ、高知県警窪川署から感謝状が贈呈されました。玉井さんは「助けなければ危ないと思い、救助しました。けが人がいなくて本当によかったです」と当時を笑顔で振り返りました。



なかやま栗まつり

全国に誇る中山栗

9月23日、栗の里公園で『第39回なかやま栗まつり』が開催されました。

栗ひろい大会や栗のつかみどり、焼き栗の販売など、中山栗を味わう多くの人でにぎわいました。また歌手の柏原芳恵さんのライブショーも行われ、観客は曲に合わせてリズムに乗り、会場が一体となって盛り上がりました。

中山栗パフェレシピコンテスト2026



▲受賞者の池田祐子さん(前列左から3番目)、橋垣和美さん(同4番目)、前田和子さん(同5番目)

9月23日、『中山栗パフェレシピコンテスト2026』の表彰式を行いました。このコンテストは、中山町の魅力発信と地域のにぎわい創出を目的に実施したもので、計56点の応募がありました。一次審査(書類選考)と二次審査(投票)の結果、3人の受賞者が決定しました。

11月30日(月)まで受賞作品をもとにしたパフェの販売とシールラリーを開催します。中山栗の魅力が詰まったパフェをご賞味ください。詳しくは、伊予市ホームページをご確認ください。

▲詳しくはこちら

新たなブランド認定品

全国に誇る伊予市ブランド誕生

9月17日、『「ますます、いよし。ブランド」認定証授与式』が行われました。伊予市の食材や食文化、市産品などの中から、特に優れたものを市のブランド「ますます、いよし。ブランド」として認定しています。今回、新たに8品が加わり、ブランド認定品は50品となりました。

10月3・4日には、DCM㈱岡山店で『ますます、いよし。ふるさと特産品フェア』を開催し、多くの人が伊予市自慢の一品を買い求めていました。





◀新たに認定された8品目(左から)
①カラマンダリンジュース【伊豫果園】
②不知火ジュース【同】
③みかん加工品(伊予マドンナ)【㈱カイエイ(こよみスペース)】
④ドライスギナ【同】
⑤伊予柑エッセンシャルオイル【同】
⑥甘平エッセンシャルオイル【同】
⑦黒文字アロマウォーター【同】
⑧神蜜(はちみつ)【神谷養蜂場】

兵頭虎太朗さん 水泳で世界大会出場

伊予市から世界へ

伊予市出身で、愛知県豊川高等学校3年の兵頭虎太朗さんが、8月にカナダで行われた『第11回ジュニアパンパシフィック選手権』と9月にアルゼンチンで行われた『世界ジュニア選手権』に日本代表として出場しました。

5歳から水泳を始めた兵頭さんは、小学校高学年から頭角を現し、中学生になると全国大会に数多く出場しました。さらに速くなりたいとの思いから、全国屈指の選手が集まり、充実した練習環境が整った豊川高等学校への進学を決意し、親元を離れ練習に励んできました。その結果、6月に行われた日本選手権や選考会で上位に入り、初めて世界大会への切符をつかみました。

大会当日は「レース前に緊張もありましたが、仲間からの声援が大きな力になった」と話します。また海外選手とのレースを通して、競技に取り組む姿勢など多くのことを学んだ兵頭さん。「体格の大きい海外選手に勝つためには、細かな基礎をさらに磨くことが大切だと感じました。またどのような状況でも力を発揮し、結果を出せる選手になりたいです」と振り返ります。

高等学校卒業後も大学で水泳を続け、将来の夢である「オリンピック出場」に向けて、これからも挑戦を続けます。



プチ情報

幼稚園から小学校低学年まで、夏休みには父親と五色浜プールで一日中泳ぐことが日課。

もしもの時の備えが大切

総合防災訓練

10月４日、ふたみ農林漁業者トレーニングセンター周辺で『伊予市総合防災訓練』を行い、地域住民や自主防災会、防災士など約140人が参加しました。

地域住民はセンター内に避難して、避難生活や段ボールベッドの寝心地を体験しました。また炊き出し訓練で調理したカレーライスを試食したほか、屋外では防災体験会も行われ、もしもの時の備えの大切さを学びました。



女性ならではの視点で

消防団第11分団による基調講演

10月８日、県武道館で県内の女性農林漁業者対象の交流会が開催され、伊予市消防団第11分団長の西岡京子さん(中山町出渕・写真左)が基調講演を行いました。女性ならではの視点を生かした地域活動や地域の防災力を高める方法について語りました。また同団員が「農地で人が倒れているのを見つけた場合」を想定して応急手当を実演し、参加者は有事に地域を守る具体的な対応を学びました。



戦争記録を次代へ語り継ぐ

メレヨン島戦中日記が発刊



太平洋戦争末期、「敵にも味方にも見捨てられた飢餓の島」と呼ばれたメレヨン島に、八幡浜市出身の故松良佐太郎さんが派兵されました。松良さんが当時つづった日記を、孫でいよ本プロジェクト代表の岡田有利子さん(上三谷)が翻刻し、『メレヨン島戦中日記』として発刊しました。発刊を記念して、９月20日にはミュゼ灘屋で発表会が開催され、約70人が参加しました。岡田さんは「祖父から平和や希望を託されたと思っている。記録を残せるのは人類の希望」と話し、戦争記録を次代へつなぐ大切さを語りました。日記には、島での食糧不足の状況や、それに伴うさまざまな出来事が記されています。各地区公民館や市立図書館で読むことができます。



メレヨン島

日本から南へ約2,800㎞離れた太平洋上にある小さな島々。太平洋戦争の末期、アメリカ軍の上陸はありませんでしたが、日本は制海権と制空権を失い、食糧や医療品を届けられなくなりました。派遣された陸海軍約6,500人の多くが飢えや病気で亡くなり、生還者は約1,600人にとどまりました。

戦争記録を語る会を開催します

■**内容**　日記の紹介や意見交換を通じて、私たちにできることを考える会です。
■**日時**　11月３日(火)、10時～・13時～
■**場所**　ＩＹＯ夢みらい館２階
■**問い合わせ**　いよ本プロジェクト運営委員会(☎090−5913−8716)

■問い合わせ　保健センター(☎983−4052)

※休日当番医は27ページのカレンダーをご覧ください。

早めの相談が肝心

こころの健康相談

日時		場所・申込先
12／2（水）	13：00〜17：00	保健センター

※相談担当は、精神保健福祉士の熊本園子さんです。
※本人以外(家族)の人も相談できます。
※前日までに予約してください。

専門家に聞こう

個別栄養相談

日時		場所
11／5（木）	9：00〜16：00	保健センター
12／8（火）		
12／17(木)	9：30〜12：00	中山地域事務所

※前日までに保健センターへ予約してください。

むし歯予防をしよう

フッ化物塗布

日時		場所
11／18(水)	13：30〜14：30	保健センター

※対象は乳幼児です。
※母子健康手帳、歯ブラシ、100円を持参してください。



今月のお知らせ

11月は過労死等防止啓発月間

しごとより、いのち

長期間にわたる過重な労働は、脳・心臓疾患を発症させる要因となるほか、強いストレスによって気付かないうちにこころの不調を抱えてしまうことがあります。

「眠れない」「気分が落ち込む」「仕事に行くのがつらい」というサインは、こころのSOSかもしれません。職場や専門家に相談しましょう。

相談窓口

○総合労働相談コーナー

労働問題に関するあらゆる分野の相談に応じています。

■問い合わせ　愛媛労働局(☎935−5208)

▲詳しくはこちら

○労働条件相談ほっとライン

労働条件に関する相談に応じています。

■問い合わせ　厚生労働省(☎0120−811−610)

▲詳しくはこちら

12月1日(火)〜7日(月)

愛媛県エイズ予防週間

毎年12月1日は「世界エイズデー」です。世界レベルでのエイズのまん延防止と患者や感染者に対する差別・偏見の解消を目的に世界保健機関が制定しました。

エイズの感染経路は、主に「性的接触による感染」「血液を介しての感染」「母子感染」の3つに限られ、正しい知識を持って予防対策をとることで、感染のリスクを減らすことができます。

県では、「愛媛県エイズ予防週間」に合わせて無料・匿名で、HIV・梅毒・B型肝炎の血液検査やエイズに関する相談会を実施します。

■日時　12月5日(土)、13時〜

■場所　県中予保健所1階

■申込期限　12月4日(金)、17時

■申し込み・問い合わせ　県中予保健所健康増進課(☎909−8757)

僕たち私たちの学校生活

由並校区のたからもの ～由並小学校～





三島神社ができて1,300年くらい経っていることに驚きました。
3年 北風陽真さん

９月18日、由並小学校の３・４年生が校区内にある『たからもの』を訪ねて三島神社へ行きました。

子どもたちは「１、２、３…」と声に出しながら297段の石段を数え、息を切らしながら拝殿に到着しました。境内を散策して、石像(狛亀)の由来や神紋、お祭りのことなど疑問に感じたことを宮司の武智仁志さん(双海町高岸)に質問しました。由並校区の歴史と魅力を再認識する時間となりました。

新刊入りました♪

図書館だより

市立図書館 ☎983−4051

◆開館時間

月・水・木・土・日曜日、９:00～19:00

金曜日、９:00～20:00

◆11月の休館日

４日(水)、10日(火)、17日(火)、24日(火)、30日(月)

◆おはなし会・腹話術

絵本読み聞かせ、紙芝居など

11月14日(土)、10:30～

◆イベント

○いよゆめ検定

11月９日(月)まで

○ぬいぐるみお泊り会

11月21日(土)、10:30～



「うちの子、依存症?」と気になったら知りたいことが全部のってる本

松本俊彦／監修　主婦の友社／編　主婦の友社

わが子が何かに「ハマりすぎて心配」、そんな親御さんの不安に応えた指南書。近年の「依存」の傾向や仕組みから思春期の心理、対話のコツ、相談先までを徹底解説。



あのひのまたあした

かさいまり／作　岡田千晶／絵　金の星社

雷の響く夜、ネズミを心配したリスは不安に包まれ、その気持ちは次第に大きく膨らんでしまいます。翌朝、ネズミに会いに行くと不安を溶かしてくれる優しさに触れ…。小さな２匹の物語。

参加募集、大会結果など

今月のお知らせ

～申し込み不要、どなたでも受講できます～

オピニオンリーダー養成講座第５講

■日時　12月４日(金)、19時～20時30分
■場所　市役所４階
■演題　部落差別解消の歴史
■講師　双海中学校教諭 重松邦広さん
■受講料　無料
■持参物　筆記用具
■問い合わせ　社会教育課、または各地区公民館

～自分に向いているスポーツを発見～

スポーツフェスタ2026

スケートボードなどのアーバンスポーツ、サッカー、バスケットボール、野球、バドミントンなどを体験できます。

■日時　11月15日(日)
○スポーツ体験会　10～12時
○地域クラブ体験会　12時30分～14時30分
■場所　しおさい公園市民体育館・競技場ほか
■対象　誰でも参加できます
※小学生以下は保護者同伴。
※地域クラブ体験会は、小・中学生が対象。
■持参物　運動ができる服装、屋内用シューズ
■その他　スポーツ体験会では、プロスポーツ選手も講師として参加します。

～輝け！ 伊予市の選手たち～

全国大会出場選手激励会・報告会







①【ＪＳＣＡブロック対抗水泳競技大会】兵頭杏南さん
②【青の煌めきあおもり国民スポーツ大会】(前列左から)竹松璃香さん、仙波千尋さん、山本美月さん、中村美優さん、山田和真さん、西藤大貴さん(ホッケー)、山本和弥さん(バスケットボール)、吉野立翔さん(ライフル射撃競技)、尾崎莉王さん(スポーツクライミング)、矢野結也さん(ソフトボール)
③【全日本弓道遠的選手権大会】玉井武さん

伊予市青少年センター子どもの悩み相談専用電話
いよしこどもほっとライン　☎982−2602

◆相談日時　月・水・金曜日(祝日を除く)、８:30～17:00(金曜日は12:00まで)

くらしの情報

相談

11月12～25日「女性に対する暴力をなくす運動」

●**内容**　配偶者からの暴力、性犯罪、ストーカー行為などは、決して許されない行為です。秘密厳守・無料・匿名で相談を受け付けます。

●**相談機関**

○愛媛県福祉総合支援センター（☎927－3490・#8008）

○愛媛県男女共同参画センター（☎926－1644）

○えひめ性暴力被害者支援センター・ひめここ（☎0120－8891－77・#8891）

○伊予市こども家庭センター（☎989－6226）

お知らせ

第28回四国矯正展

●**内容**　刑務作業製品展示即売会や施設見学を実施します。

●**日時**　11月14日㈯、9時30分～16時・15日㈰、9時30分～15時

●**場所**　松山刑務所

㊐松山刑務所（☎964－3355）

TOBE ZOO IL LUMINATION

●**内容**　とべ動物園に幻想的なイルミネーションが登場します。光るみきゃんが歓迎し、撮影会も予定しています。

●**開催日**　11月7日㈯、14日㈯、21日㈯、22日㈰、28日㈯、12月5日㈯、12日㈯、19日㈯

●**時間**　17時～20時30分

※最終入園時間は19時30分。

㊐とべZOOイルミネーション事務局（☎070－8528－0540）

▲詳しくはこちら

松山都市圏の朝を変える渋滞緩和の取り組み

●**内容**　渋滞緩和や二酸化炭素削減を目指し、朝の混雑時間の交通量を減らす取り組みを行います。公共交通機関の利用や時差出勤にご協力をお願いします。

●**期間**　11月2日㈪～30日㈪

※土・日曜日、祝日を除く。

㊐国土交通省松山河川国道事務所計画課（☎972－0415）

伊予灘SA（上り線）冬のはじまりフェスタ

●**内容**　音楽と読書で地域をつなぐ交流イベントです。バンドやブラスバンドの演奏、絵本読み聞かせなどを楽しめます。

●**日時**　11月23日㈰、12時30分～

●**場所**　伊予灘サービスエリア上り線

㊐西日本高速道路㈱愛媛高速道路事務所（☎905－0181）

募集

重信川の樹木伐採

●**内容**　重信川に自生する樹木を伐採して持ち帰りませんか。

※持ち帰り無料。

●**申込期間**　11月2日㈪～30日㈪

●**伐採期間**　令和9年1月8日㈮～5月31日㈰予定

●**申し込み・問い合わせ**　国土交通省松山河川国道事務所河川管理課（☎972－0270、Eメール skr-matuya52@mlit.go.jp）

剪定基礎講習会

●**内容**　剪定の基礎知識を専門講師から無料で学べます。

●**日時**　11月19日㈬・20日㈭、10～15時

●**場所**　伊予市シルバー人材センター

●**対象**

○市内在住の60歳以上で、受講後シルバー人材センターに会員登録できる人

○シルバー人材センターの会員で職種転換希望、または昨年度就業していない人

●**定員**　10人

●**申し込み方法**　新聞折り込みチラシや㈶愛媛県シルバー人材センター連合会ホームページからダウンロードした申込書をファクス、または郵送してください。電話でも受け付けます。

●**申込期限**　11月6日㈭

●**電話受付期間**　11月4日㈫～6日㈭、9～17時

●**申し込み・問い合わせ**　㈶愛媛県シルバー人材センター連合会（〒790－0001、松山市一番町1丁目14－10井手ビル3階、☎915－1420、㏋915－1421）

広告

中高年世代活躍応援講演会

●**内容**　就職に役立つセミナーやコメンテーターの杉村太蔵さんの講演、個別相談会を開催します。

●**日時**　11月27日㈭、13～16時

●**場所**　松山市民会館小ホール

※オンラインでも参加できます。

●**対象**　おおむね35～59歳の人やその家族、知人

●**申込期限**　11月25日㈫、17時

※申し込み方法など詳しくは、愛媛労働局中高年世代活躍応援ホームページをご確認ください。

㊐㈱東京リーガルマインド松山支社（☎961－1173）

事業承継入門セミナー

●**内容**　さまざまなケースにおける事業承継時のポイントや支援施策などが学べる講座です。

●**日時**　11月10日㈫、16～17時

●**場所**　市役所4階

●**対象**　市内事業者

●**申込期限**　11月6日㈭

●**申し込み方法**　申し込み専用フォームでお申し込みください。

㊐日本政策金融公庫松山支店（☎0570－085302）

▲申し込み専用フォーム

後継者たちの本気の挑戦

第7回アトツギ甲子園エントリー募集

アトツギ甲子園は、中小企業庁が主催する、中小企業の若手後継者たちが家業の資源を使った新しいビジネスアイデアを競い合うプレゼン大会です。

■**対象**　39歳以下の中小企業・小規模事業者の後継予定者

■**エントリー期限**　11月25日㈬、18時

■**エントリー方法**　エントリーフォームからお申し込みください。

■**問い合わせ**　アトツギ甲子園運営事務局（Eメール info@atotsugi-koshien.go.jp）

▲詳しくはこちら

第6回大会に出場し、家業の価値や魅力を言葉にする貴重な機会となりました。また全国の後継者と出会い、仲間が増えたことも、この大会ならではの魅力です。ぜひ共に実現したい伊予市の未来に向けて、仲間を増やしていきましょう。

アトツギ甲子園地域アンバサダー
藤井遼太郎さん㈱藤井組）



無料相談
お気軽にご相談ください

人権相談
11月19日㈬、13：00～16：00
㊝IYO夢みらい館
相談担当者：人権擁護委員
㊐福祉課☎982－7330（直通）

弁護士・行政書士・税理士相談
13：30～16：00
※行政書士相談は7日前まで、その他は前日までに予約が必要です。
○第1・3水曜日：弁護士相談
○第2金曜日：行政書士相談
○第2・4火曜日：税理士相談
㊝㊐伊予市社会福祉協議会☎982－0393

行政相談
11月18日㈫、10：00～13：00
相談担当者：髙橋久美子行政相談委員
㊝伊予市役所
11月10日㈫、9：00～12：00
相談担当者：宮田昭典行政相談委員
㊝中山地域事務所
㊐総務課☎909－6380（直通）

子どもに関することやDVなどの相談
月～金曜日、8：30～17：00
相談先：こども家庭センター☎989－6226、☎080－2974－4580

介護相談（高齢者相談窓口）
相談先：伊予市地域包括支援センター☎909－6260、なかやま幸梅園☎967－0300、双海夕なぎ荘☎986－0131
出張相談窓口：11月24日㈫、10：00～12：00
㊝ファーマーズマーケットいよっこら

福祉まるごと相談窓口
福祉に関することで、相談先が分からないときにご相談ください。
月～金曜日、8：30～17：00
㊝㊐伊予市役所1階 福祉課☎982－7330（直通）

不動産相談
11月10日㈫、13：00～15：00
㊝松前町役場
㊐伊予宅建協会☎984－7000

きらり人

伊予高等学校書道部
書道パフォーマンス甲子園出場

福田 真央（ふくだ まお） さん（3年・尾﨑）
武田 美姫（たけだ みき） さん（2年・双海町上灘）
宮脇 莉子（みやわき りこ） さん（1年・八倉）





▲左から武田さん、福田さん、宮脇さん

伊予高等学校書道部が、8月2日に四国中央市で開催された「第19回全国高等学校書道パフォーマンス選手権大会（書道パフォーマンス甲子園）」に初めて出場し、チームの一員として、福田真央さん、武田美姫さん、宮脇莉子さんが参加しました。この大会は、全国各地の予選を勝ち抜いた学校だけが出場できる、日本最大規模の公式大会です。選手は6分間で、縦4m×横6mの巨大な紙に文字を書き、作品を完成させます。審査では、文字の美しさや紙面全体の構成といった「書表現」に加え、動きの一体感や演技の正確さ、見る人に感動を伝える力などの「身体表現」も評価されます。

作品の企画には、約6カ月をかけました。テーマを決め、それに合う言葉や背景、演技の流れなど、決めることがたくさんありました。その過程で大切にしたのは、テーマに込めた思いを部員全員で共有することでした。小さな目標を一つずつ設定し、互いの考えを確認しながら、少しずつ形にしていきました。副部長を務めた福田さんは「学年に関係なく、みんなが意見を言いやすい雰囲気づくりを心がけました」と話します。

大会を振り返り、福田さんは「悔いが残る部分もありましたが、最初で最後の舞台で全力を出し切ることができました」と話し、武田さんは「小学生の頃からテレビで見て憧れていた舞台に立つことができ、とてもうれしかったです」と話し、宮脇さんは「舞台に立った瞬間、『やってやろう！』と気合いが入りました。他校の皆さんの取り組む姿勢や行動から学ぶことも多く、次につなげたいです」と話します。

武田さんと宮脇さんは、全国大会につながる「第6回全国高等学校書道パフォーマンスグランプリ西四国大会」に向けて、今回の経験を生かしながら、仲間と共に練習を続けています。

11月のカレンダー

㊡休日当番医（9～15時、要連絡）
Ⓐ～Ⓗ2次救急医療機関

1	日	いよし市民総合文化祭＆ふるさとフェスティバル（3日まで） ㊡谷口耳鼻咽喉科☎983−1433 Ⓗ
2	月	Ⓐ
3	火	文化の日 下灘公民館まつり（9時30分～）下灘コミセン周辺 ㊡たなか消化器科クリニック☎982−7333 Ⓑ
4	水	Ⓒ
5	木	Ⓓ
6	金	Ⓔ
7	土	立冬 Ⓕ
8	日	上灘公民館まつり（9時30分～）双海地域事務所周辺 ㊡中川内科☎956−0600 Ⓖ
9	月	Ⓗ
10	火	Ⓐ
11	水	Ⓑ
12	木	Ⓒ
13	金	伊予市平和祈念式典（10時20分～）ＩＹＯ夢みらい館 Ⓓ
14	土	Ⓔ
15	日	スポーツフェスタ2026（10時～）しおさい公園 ㊡中村脳神経外科☎983−2030 Ⓕ
16	月	Ⓖ
17	火	Ⓗ
18	水	Ⓐ
19	木	Ⓑ
20	金	Ⓒ
21	土	Ⓓ
22	日	小雪 なかやま芸能発表会（13時～）中山地区公民館 ㊡増田泌尿器科☎983−6666 Ⓔ
23	月	勤労感謝の日 ㊡西原耳鼻咽喉科☎985−2511 Ⓕ
24	火	Ⓖ
25	水	Ⓗ
26	木	Ⓐ
27	金	Ⓑ
28	土	Ⓒ
29	日	㊡むかいだ小児科☎985−0115 Ⓓ
30	月	Ⓔ



イベント情報

伊予市平和祈念式典

戦没者・殉職者などを追悼し、恒久の平和を祈念するために開催します。

■日時 11月13日㈭、10時20分～

■場所 ＩＹＯ夢みらい館

■問い合わせ 福祉課（直通☎９８２−７３３０）

広報こぼれ話

職員間の親睦を深めることを目的に開催された「職員交流フェスタ」に、総務課チームとしてレクバレーに参加しました。普段とは違う職員の一面も見られ、楽しく盛り上がりました。結果は優勝に一歩届かず…。次こそは優勝したい！（ミタニさんは中学時代にバレー部だったそう 知輝）

伊予市には百歳以上の人が50人近くいます。今月は百歳を迎える3人にお会いしました。玄関先までお見送りしてくださる人もいて、元気な姿に驚きました。皆さん「長生きできるのは、家族のおかげ」と感謝の気持ちを話していました。（長寿の秘訣を取材したい ミタニ）

■１次救急医療機関

●松山市医師会休日診療所
（日曜日・祝日、☎915−3111）
○内科　10～13時、14～17時
○小児科　11～14時、15～18時

●松山市急患医療センター
（☎922−1199）
○内科　月～土曜日、21～24時
○小児科　毎日、21～翌８時

■２次救急医療機関（８時30分～翌８時30分）

Ⓐ	梶浦病院	943−3620	Ⓔ	平成脳神経外科病院	905−0011
	愛媛生協病院	976−7001		松山さくら病院	941−2288
Ⓑ	松山市民病院	943−1151		松山まどんな病院	936−2461
Ⓒ	済生会松山病院	951−6111	Ⓕ	松山赤十字病院	924−1111
Ⓓ	野本記念病院	943−0151	Ⓖ	奥島病院	925−2500
	愛媛医療センター	964−2411		渡辺病院	973−0111
			Ⓗ	南松山病院	941−8255
				松山城東病院	943−7717

編集・発行 伊予市総務部総務課
問い合わせ 伊予市総務部総務課 ☎90-1638(直通)



思いをつなぐ市民リレー

思いをカタル

No.104

地域の皆さまに支えられて

今月のカタル人

竹田（たけだ） 文代（ふみよ） さん（下吾川）

伊予市に住み、美容室をオープンしてからちょうど30周年という節目を迎えることができました。子どもたちが小さかった頃は、ソフトボールやボーイスカウトなどを通じて地域の人と交流させていただきました。私は仕事が忙しく、なかなか関わることができませんでしたが、地域の皆さまに支えられたおかげで子どもたちは成長できたのだと、心より感謝しております。

私にとって伊予市は、人が温かく自然豊かで暮らしやすい大好きな街です。家から見える山々、耳をすませば聞こえるお寺の鐘の音、虫の声。朝の空気とともに夕日が美しく見える景色に癒やされます。未来を担う子どもたちを伸び伸びと育てるには素晴らしい環境だと感じています。これからも人と人とのつながりやご縁を大切にしていきたいと思っております。

多くの人が集うコミュニティの場所になりますように。これからの未来のために世界が平和でありますように、心より願っております。

― 次回は竹田さんのお知り合い、宇都宮志穂さん(米湊)にお願いします ―

2026年ベネズエラ地震 救援金

心温かいご支援・ご協力ありがとうございました。皆さまから寄せられた救援金は、日本赤十字社を通じて、生活の支援に役立てられます。

■皆さまから寄せられた救援金

総額 12,534円

広　告

VEGETABLE OIL INK
FSC ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C100489